

2022 年度一橋大学大学院

言語社会研究科博士後期課程進学学生募集要項

言語社会研究科第1部門は、言語、文学、思想、芸術、さらに種々のメディア形態に対して、生き生きとした関心をもつ学生を求めています。既成の枠組みにとらわれることなく、自由な発想で新たなチャレンジを行う姿勢こそ、言語社会研究科の研究と教育が目指す方向です。博士後期課程では、研究者として高度な専門性と幅広い学際性を身につけたい、独創的な研究を進めたいという意欲のある学生を歓迎します。

第2部門では、一橋大学の少人数制ゼミナール教育の伝統と、国立国語研究所との連携を活かし、国際的に活躍できる、日本語教育関連領域の研究者・教育者の育成を目指しています。博士後期課程では、日本語教育者として高度な専門性と幅広い学際性を身につけたい、日本語や日本文化を対象に独創的な研究を進めたいという意欲のある学生を歓迎します。

1. 専攻・募集人員

言語社会専攻	第1部門	17名	計21名（いずれも編入学を含む。）
	第2部門	4名	

2. 出願資格

本研究科修士課程または本学の他研究科の修士課程を修了した者および2022年3月に修了見込みの者

3. 出願書類・入学検定料

(注1) 提出書類のうち英語以外の外国語で書かれた証明書、文書等がある場合には、その日本語訳もしくは英語訳を添付してください。

(注2) 提出書類に不備がある場合は不合格となることがありますのでご注意ください。

書類等	提出者	摘 要
入学志願票	全 員	交付の用紙を用い、所要事項を記入し、写真を貼付してください。
進学願	全 員	交付の用紙を用い、所要事項を記入してください。
修士論文等	全 員	(2022年3月に本研究科修士課程を修了見込みの者) 修士論文(原本1通)及びそれを複写したもの3通、計4通。 (上記以外の者) 修士論文を複写したもの4通。 (注)上記のいずれの者においても、修士論文、修士論文に代わる論文が日本語以外の言語で書かれている場合には、①その論文の全訳、②その論文の要約(8,000字程度)、③その論文の一部を論文として独立させたもの、のいずれかを日本語で作成し、4通添付してください。ただし、英語論文については言語社会研究科専任教員の承諾書があれば①～③の提出を省略することができます。
修士論文等要旨	全 員	上記論文の要旨4通(日本語)。A4判用紙を用い2,000字以内にまとめてください。なお、要旨には、それぞれ表紙を付けてください。表紙には、『論文要旨』と記載し、論文題目及び氏名を明記してください。
研究計画書	全 員	4通(日本語)。A4判用紙を用い2,000字以内にまとめ、交付の表紙を用い、研究テーマ、進学後指導を希望する教員名(2名まで)を明記してください。
補助資料	任意の者	研究テーマの説明を補助する資料類を2点まで添付することができます。補助資料は1点につき3通提出してください。(日本語以外で書かれたものについては、原則として日本語の全訳を3通添付してください。)提出された補助資料は返却しないので、必ず写しを提出してください。
修士課程修了(見込)証明書	2022年3月に本研究科修士課程を修了見込みの者以外の者	本学の他研究科の修士課程を修了見込みの者は修士課程修了見込証明書を、本学の修士課程を既に修了した者は修士課程修了証明書を提出してください。本研究科修士課程を2022年3月に修了見込みの者は修士課程修了見込証明書は不要です。

成績証明書	2022年3月に本研究科修士課程を修了見込みの者以外の者	出身大学院の学長または研究科の長が作成したもの。複数の大学院で単位を修得している場合は、各大学院の成績証明書について提出してください。
受験票送付用封筒	全 員	定形封筒（長形3号、120mm×235mm）に、簡易書留相当分（404 円）の郵便切手を貼付の上、受験票送付先の住所、氏名を明記してください。
在留カードの表裏の写し（A4判）	外国人	法務省の交付する在留カードの写し（表・裏）を提出してください。ただし、住民登録を済ませていない者については、パスポートをA4判用紙にコピーしたものを提出してください。
入学検定料(30,000円)の振込明細書等の写し（A4判）	本研究科修士課程を既に修了した者 ならびに 本学の他研究科の修士課程を修了見込みの者および既に修了した者（※）	<p>【日本国内に在住の者】</p> <p>銀行振込、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかにより検定料 30,000 円を納付してください。</p> <p>※いずれの場合においても、振込手数料、支払手数料は各自で負担してください。</p> <p>※次の者は、入学検定料は不要です。</p> <p>①2022年3月に本研究科修士課程を修了見込みの者 ②国費留学生（日本政府(文部科学省)奨学金留学生)</p> <p>・銀行振込の場合 下記銀行口座番号あてに入学検定料を振り込み、その明細書等をA4判用紙にコピーしたものを提出してください。</p> <p>三井住友銀行 三井住友銀行 国立支店 〒100-8302 東京都千代田区千代田 1-3-1 口座名「国立大学法人一橋大学言語社会研究科検定料口」 口座番号「普通預金 7761820」</p> <p>・コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合 本学の下記 WEB サイトから検定料支払サイトへアクセスし、事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードにより検定料を納付してください。</p> <p>https://www.hit-u.ac.jp/admission/postgraduates/announce.html</p> <p>支払い後、コンビニエンスストア（ファミリーマート、セブンイレブン、ローソンまたはミニストップ）決済の場合は、店舗で発行される「収納証明書」を志願票の【「検定料収納証明書」（コンビニ決済用）貼付欄】に貼ってください。その他のコンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードの場合は、検定料支払サイトで申込内容照会結果から「収納証明書」を印刷し、出願書類に貼ってください。</p> <p>※支払い方法の詳細は、上記の本学 WEB サイトに掲載の「一橋大学大学院検定料払込方法」を参照してください。</p> <p>※支払いサイトでの支払い手順等については、同サイトの「よくある質問（FAQ）」を確認の上、E-サービスサポートセンターに問い合わせてください。</p> <p>【日本国外に在住の者】</p> <p>本学の下記 WEB サイトから検定料支払サイトへアクセスし、クレジットカードにより検定料 30,000 円を支払ってください。支払い後に、検定料支払サイトで申込内容照会結果を印刷し、出願書類に添付してください。</p> <p>https://www.hit-u.ac.jp/admission/postgraduates/announce.html</p> <p>※支払手数料は各自で負担してください。</p> <p>※支払い方法の詳細は、上記本学 WEB サイトに掲載の「一橋大学大学院検定料払込方法」を参照してください。支払サイトで申込内容照会結果を印刷し、出願書類に添付してください。</p> <p>※検定料支払いサイトでの支払い手順等については、同サイトの「よくある質問（FAQ）」を確認の上、E-サービスサポートセンターに問い合わせてください。</p>

4. 出願手続

(1) 出願期間

2021年12月15日(水)10:00から2022年1月11日(火)15:00まで

受付時間は、10:00から12:00及び13:00から17:00まで(ただし1月11日(火)は15:00まで)

土曜日、日曜日、祝日、休日は受け付けません。

(2) 出願方法

・持参の場合

上記の出願書類を一括し、出願期間内に言語社会研究科事務室に提出してください。

・郵送の場合

上記の出願書類を一括し、日本国内から送付する場合は**簡易書留郵便**、日本国外から送付する場合は**EMS**または**DHL**を必ず利用して、提出してください。

封筒の表面左下に「大学院入試出願書類在中」と朱書き、**出願期間内に必着**。

出願書類の郵送先：〒186-8601 東京都国立市中2-1 一橋大学大学院言語社会研究科事務室

(3) 注意事項

・提出期間内に届かない出願に必要な書類は、いかなる理由でも受け付けません。

・追って受験票送付用封筒により、受験票を送付します。1月28日(金)までに受験票が郵送されない場合は、言語社会研究科事務室にご連絡ください。

5. 選考方法

出願書類及び第1次試験(論文審査)・第2次試験(口述試験)の結果を総合して合否を決定します。

6. 学力試験

(1) 試験期間・時間・科目等

第1次試験合格者について第2次試験を行います。

① 第1次試験(論文審査)

修士論文、研究計画書等提出された書類に基づき審査を行います。

② 第1次試験合格者発表

2022年2月10日(木)	13:00	大学院掲示場(西キャンパス)に掲示。HP(*)でも当日13:00から17:00まで掲載します。 * https://gensha.hit-u.ac.jp/admission/results.html 【言語社会研究科 HOME > 入試情報 > 合格発表】
---------------	-------	--

③ 第2次試験(口述試験)

2022年2月14日(月)・15日(火)	9:00 ~ 18:00	・専攻に関連する事項その他について口述試験を行います。あわせて、受験者がその研究の上で主として使用する日本語以外の言語について口述試験を行います。なお、試験を行う外国語は、志願票と研究計画書等の出願書類を参考に入試委員会が決定します。(必ずしも「口述試験選択言語」で選択した言語となるとは限りません。) ・日本語・日本文化論を専攻する者については、外国語試験に準ずるものとして日本語の古典・文献資料についての口述試験を行うことがあります。 ・修士論文と研究計画書は持参してかまいません。 ・辞書等の参考資料は持ち込みできません。
----------------------	--------------------	---

(2) 試験場

- ・一橋大学東キャンパス国際研究館(JR 中央線国立駅下車、南へ徒歩約10分)
- ・第2次試験(口述試験)の試験室及び時間割については、2022年2月10日(木)13:00に、大学院掲示場(西キャンパス)に掲示します。(HP(*)でも当日13:00から17:00まで掲載します。)

* <https://gensha.hit-u.ac.jp/admission/schedule.html>【言語社会研究科 HOME > 入試情報 > 試験時間割】

7. 不測の事態による交通機関の運休・大幅な遅延などが発生した場合の対応について

自然災害等不測の事態により交通機関の運休・大幅な遅延などが発生した場合の試験の実施に関しては、言語社会研究科 HP のトップページから、対応に関する情報を確認の上、その指示に従ってください。試験実施当日の電話・ファックス・電子メール等による、個別の問い合わせには対応しないので、上記の形で公表されている対応方法にしたがって、各自で判断してください。

8. 最終合格者発表

2022年2月18日(金)	13:00	大学院掲示場(西キャンパス)に掲示。HP(*)でも当日13:00から17:00まで掲載します。 * https://gensha.hit-u.ac.jp/admission/results.html 【言語社会研究科 HOME > 入試情報 > 合格発表】
---------------	-------	--

※合格者には合格通知書を最終合格発表日に簡易書留郵便にて発送します。

9. FAQ・問い合わせ先

- ・入試に関する情報 : 【言語社会研究科 HOME>入試情報】
 - ・入試に関してご不明な点は、E-mailにてお問い合わせください。(電話での質問はご遠慮ください。)
- E-mail: lan-km@ad.hit-u.ac.jp

10. 入学手続

入学手続期間 2022年3月2日(水)~3月7日(月)まで

入学手続書類提出先 言語社会研究科事務室(郵送でご提出ください)

※入学手続き期間等が変更となる場合には、HP <https://gensha.hit-u.ac.jp/> でお知らせします。

(1) 入学料の納入等

入学同意書(※)の提出	全員	博士後期課程進学試験の合格者については入学料の納入は不要です。代わりに上記入学手続期間内に入学同意書を提出してください。
-------------	----	--

※「入学同意書」は上表の該当者に2月下旬から3月上旬に郵送する入学手続案内、入学手続書類に同封します。

(2) 入学手続書類の提出

上記(1)の他に入学手続に必要な提出書類があります。入学手続については、郵送にてお知らせしますので、期限内に提出してください。なお、入学手続書類を提出できない場合は、入学試験の結果を無効とすることがあります。

11. 授業料

授業料: 半期 267,900円(年額 535,800円)【予定額】

2022年度前期分授業料納入締切 2022年5月下旬頃

- ・授業料は、半期ごとに納入します。納入時期・納入方法についての詳細は改めてお知らせします。
- ・授業料の納入金額は予定額であり、この納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用されます。

12. 注意事項

- (1) 入学試験に関する事務は、すべて言語社会研究科事務室で行います。
- (2) 言語社会研究科 HP の「入試情報」欄には「Q & A」が用意されています。

言語社会研究科 HP の URL <https://gensha.hit-u.ac.jp/>
- (3) 出願後の志望研究科の変更は認めません。
- (4) 出願書類及び既納の入学検定料は**返却しません**。また、各種証明書は必ず原本を提出してください。複写したものは受け付けません。
- (5) 試験の際には必ず受験票を持参してください。
- (6) 志願者が記入する書類はすべて黒又は青のペン又はボールペンで記入してください。
- (7) 入学試験合格者の成績は、入学後の教育・修業支援等の目的に使用することがあります。

13. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、試験を遠隔実施などに変更、または中止する可能性があります。本研究科 Web サイトに最新の情報を掲載しますので随時ご確認ください。
- (2) 試験を遠隔実施する場合、受験者各自に、Web カメラやマイクなどの機器を用意していただく必要があります。用意すべきものについては、研究科の Web サイトにてお知らせします。なお通信状況が悪い場合は電話に切り替えて試験を続行する可能性がありますので、電話が使用できる環境で試験を受けてくださるようお願いします。

14. その他

国際学生館景明館および国際学生宿舍（学生寮）について

本学国際学生館景明館および国際学生宿舍（学生寮）への入居希望者は、6 月と 12 月（予定）に本学ホームページに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。※6 月は外国人留学生のみとなります。

- 日本人学生対象（日本への永住が許可されている者も含む）
<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>
- 外国人留学生対象（「留学」の在留資格を有する者又は取得できる見込みの者）
https://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application_for_dorm/index.html

※学生区分により募集の資料の送付先や募集期間が異なります。
十分に注意して、上記のページから確認して下さい。

障害等により受験上及び入学後の修学における配慮を希望する場合

障害等があり受験上及び入学後の修学における特別な配慮を希望する者は、本研究科の出願に先立ち、2021 年 11 月 1 日(月)までに、言語社会研究科事務室に事前相談の申請をしてください（上記日以降にも相談申請を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことや、修学上の配慮については希望日に開始できないこともあります）。事前相談の申請は、本学への出願を義務付けるものではありません。本研究科への出願が未定であっても事前相談申請を受け付けております。なお、希望する配慮内容によっては回答に時間を要することがあります。